

表彰状

ドリーム部門（学生の部）

最優秀賞

岩手大学

i Five 様

あなたのビジネスプランは
大船渡ビジネスプランコンテスト
二〇一七において最も優秀と
認められましたのでその栄誉を
伝えこれを表彰します

平成三十年一月二十一日

大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会

委員長 大船渡市長 戸田 公明

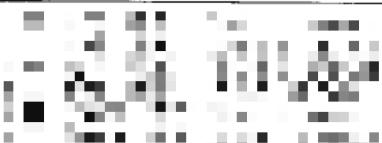


【ドリーム部門（学生の部）】

発表順①

学校名(学年) 【グループ名】	岩手大学（理工学部システム創成工学科 知能メディア情報コース） 【i Five】
発表者氏名	【代表】 2年 吉田 望（よしだ のぞむ） 2年 山中 仁斗（やまなか じんと）
タイトル	物々交換ネット市場「おらほの自慢」 ～作るぞ！大船渡の発信源～
プラン概要	「おらほの自慢」は、各地域・各家庭に眠る、未だ知られざる「逸品」を発掘し、地域内外への魅力の発信を目的とした、物々交換サイトである。物々交換に「自慢」を組み合わせることで、楽しさやワクワク感を演出する。大船渡を事業の拡大拠点と定め、オンライン掲示板により全国・全世界へと逸品を発信する。伝統や文化の交換による、人同士の交流促進なども特徴に持つ。自慢成立時に、出品者から手数料として500円を頂く。

発表順②

学校名(学年) 【グループ名】	大船渡高等学校 【あつしCompany】
発表者氏名	【代表】 
タイトル	ゲームアプリを活用して新たな大船渡の魅力を創り出す
プラン概要	10代から30代の若者層をターゲットにスマートフォン用のアプリを提供する。アプリは無料だが追加コンテンツやゲーム内通貨をユーザーが購入することで収益が生まれる。また、各地域の企業や交通機関とも連携しユーザーがそれらの購入・利用をすることでゲーム内特典を提供する。特典目的でのゲームユーザーによる購入で売り上げの上昇が予想されるため対価として企業から売り上げの一部を利益として得る。

【ドリーム部門（学生の部）】

発表順③

学校名(学年) 【グループ名】	大船渡高等学校 【ヴェンツィーニファミリー】
発表者氏名	【代表】 
タイトル	海のUMA～ホヤとの遭遇～
プラン概要	まずは地元の若者に向けてホヤの認知度を上げるために、市内で様々なホヤ料理やアクティビティが楽しめる「ホヤカフェ」をオープンし、内陸にも店舗を開設していく。その後、ホヤを使った雑貨やインテリア、化粧品などを開発・販売しながら事業を拡大していく、ゆくゆくは全国にフランチャイズ展開する。 最終的にホヤの食文化という共通点があるフランスやチリから海外展開していく、ホヤで「大船渡」をグローバルブランドにする。

発表順④

学校名(学年) 【グループ名】	東北大大学（経済学部経営学科国際経営ゼミ）
発表者氏名	
タイトル	Agri Chain
プラン概要	1 献立自動作成サイトを作成し、一般家庭、病院、給食センター、社員食堂などに無料で使ってもらう (特産品や伝統料理などを中心に) 2 農家、漁師、畜産業者から材料を仕入れる。 材料を仕入れることで農家をプラットフォームに囲い込む 3 それぞれの消費者ごとを考慮して材料を仕分け 4 それぞれの家庭へ材料を配達 5 農家と農家が交流することで農業機械のシェアリング化 6 農家と消費者の交流活性化 収益は広告収入と食材販売から確保